



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月3日

上場会社名 三井倉庫株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 9302

URL <http://www.mitsui-soko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤岡 圭

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部門財務部長 (氏名) 齊藤 博文

(TEL) 03-6400-8006

四半期報告書提出予定日 平成24年8月7日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	34,271	28.1	1,242	△26.4	1,078	△19.6	295	△83.5
24年3月期第1四半期	26,762	13.1	1,686	△2.6	1,340	2.6	1,791	225.8

（注） 包括利益 25年3月期第1四半期 232百万円（△88.0%） 24年3月期第1四半期 1,930百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	2	38	-	-
24年3月期第1四半期	14	42	-	-

#### （2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	
25年3月期第1四半期	224,581	50,541	50,541	22.2		
24年3月期	197,338	50,852	50,852	25.4		

（参考）自己資本 25年3月期第1四半期 49,777百万円 24年3月期 50,136百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	-	-	4	50	-	-	4	50	9	00
25年3月期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年3月期（予想）	-	-	4	50	-	-	4	50	9	00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	74,000	37.3	2,600	△21.8	2,000	△21.1	600	△76.8	4	83
通期	158,000	47.2	7,400	9.9	5,600	6.6	3,200	48.7	25	76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）三井倉庫ロジスティクス株式会社 除外 1社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.4 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	124,415,013株	24年3月期	124,415,013株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	223,491株	24年3月期	222,698株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	124,191,522株	24年3月期1Q	124,193,316株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本発表資料の中で、予想、見通し、目標といった歴史的事実でない数値につきましては、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提に算出したものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、4ページをご参照ください。

(参考) 平成25年3月期の個別業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 (累計)	37,000	0.2	1,600	△27.8	1,600	△12.7	1,000	△58.7	8	05
通期	75,000	1.0	3,400	△27.1	2,400	△35.3	1,500	△6.8	12	08

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提に算出したものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(6) セグメント情報等 .....	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	13
(8) 企業結合等に関する注記 .....	14
4. 補足情報 .....	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの4月から6月の鉱工業生産指数が3ヶ月連続で前月比マイナスとなるなど、依然、本格的な回復には程遠い状況が続いております。

物流業界におきましても、1～3類倉庫の保管残高は徐々に回復しつつあるものの、一方で、欧州や中国など世界経済の拡大スピードの鈍化や円高の影響などから輸取出扱が前月比減少に転じるなど、厳しい状況が続いております。

こうした経済環境の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、国内物流事業は保管残高が回復したことなどから増収増益となりました。港湾運送事業は既存顧客船社の輸取出扱回復や新規航路の開設などにより増収となったものの関西地域でのターミナル使用条件の変更などもあり減益となりました。国際輸送事業は主に航空貨物の取扱が低調に推移したことから減収減益となり、グローバルネットワーク事業は北米、欧州、及び北東アジア、東南アジアの一部地域での取扱量の減少から全体として減収減益となりました。ロジスティクスシステム事業は当第1四半期連結累計期間より三井倉庫ロジスティクス株式会社が寄与したことから増収増益となりました。BPO事業は既存顧客の発送代行業務の拡大などが寄与したことから増収増益となりました。また、不動産事業においては、前期に資産効率改善の観点から賃貸物流施設を売却したことから減収減益となりました。

これらの結果、連結営業収益は前年同期比75億8百万円増の342億71百万円、連結営業利益は同4億44百万円減の12億42百万円、連結経常利益は同2億62百万円減の10億78百万円となり、連結四半期純利益は同14億95百万円減の2億95百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績の推移並びに通期見通し及び前期実績との比較は以下のとおりです。

#### (当連結累計期間)

	当第1四半期 (3ヶ月累計)	第2四半期予想 (3ヶ月累計)	第2四半期連結 累計期間予想 (6ヶ月累計)	通期予想 (平成25年3月期)
営業収益 (百万円)	34,271	39,728	74,000	158,000
営業利益 (百万円)	1,242	1,357	2,600	7,400
経常利益 (百万円)	1,078	921	2,000	5,600
当期純利益 (百万円)	295	304	600	3,200

#### (前連結累計期間)

	前第1四半期 (3ヶ月累計)	前第2四半期 (3ヶ月累計)	前第2四半期連結 累計期間 (6ヶ月累計)	前通期 (平成24年3月期)
営業収益 (百万円)	26,762	27,114	53,877	107,344
営業利益 (百万円)	1,686	1,638	3,325	6,731
経常利益 (百万円)	1,340	1,193	2,533	5,251
当期純利益 (百万円)	1,791	796	2,587	2,151

#### (前期比較)

	第1四半期 (3ヶ月累計)	第2四半期 (3ヶ月累計)	第2四半期連結 累計期間 (6ヶ月累計)	通期
営業収益 (百万円)	7,508	12,613	20,122	50,655
営業利益 (百万円)	△444	△281	△725	668
経常利益 (百万円)	△262	△271	△533	348
当期純利益 (百万円)	△1,495	△492	△1,987	1,048

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 財政状態の変動状況

当第1四半期連結累計期間末の総資産は、三井倉庫ロジスティクス株式会社取得に伴うのれんの計上、TASエクスプレス株式会社の株式取得に伴う投資有価証券の増加などにより、全体としては前連結会計年度末比272億43百万円増加し、2,245億81百万円になりました。

純資産は、四半期純利益の計上はあったものの、配当金の支払などにより、前連結会計年度末比3億10百万円減少し、505億41百万円になりました。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上はあったものの、三井倉庫ロジスティクス株式会社の取扱が6月に急伸したことに伴い当第1四半期連結累計期間末の売上債権が増加したことなどから、全体として8億59百万円の支出となり、前年同期に比べ34億7百万円の収入減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは三井倉庫ロジスティクス株式会社、TASエクスプレス株式会社の株式取得に係る支出があったことから294億16百万円の支出となり、前年同期に比べ307億45百万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは社債の発行や長期借入による収入があったことから99億8百万円の収入となり、前年同期に比べ71億40百万円の収入増となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結累計期間末残高は、前連結会計年度末より76億89百万円増の317億84百万円となりました。

### (3) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成23年 3月期	平成23年6月 第1四半期	平成24年 3月期	平成24年6月 第1四半期
自己資本比率 (%)	26.8	26.8	25.4	22.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	21.9	20.7	22.2	16.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	13.4	11.0	12.3	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	5.3	7.5	6.7	—

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
4. キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、キャッシュ・フローを年額に換算するため第1四半期では4倍して算出しております。
5. 平成24年6月第1四半期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の連結業績予想につきましては、当期より連結子会社となった三井倉庫ロジスティクス株式会社の業績について、期初の予想では年間を通じて均等に寄与するものと見込んでおりましたが、ボーナス商戦、クリスマス商戦などの季節変動要因があること、並びに第2四半期連結会計期間においても家電製品取扱の伸び悩みが予想されることなどから、平成24年5月8日に公表した第2四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり見直しております。

なお、通期の連結業績予想につきましては、今後の業績推移を見極めた上で業績予想の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

[平成25年3月期 第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）連結業績予想]

(百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
①前回予想	77,000	3,500	2,700	1,300	10円47銭
②今回予想	74,000	2,600	2,000	600	4円83銭
③増減額 ②-①	△3,000	△900	△700	△700	—
④増減率 ③/①	△3.9%	△25.7%	△25.9%	△53.8%	—
参考：前期実績	53,877	3,325	2,533	2,587	20円84銭

(参考)

[平成25年3月期 第2四半期累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）個別業績予想]

(百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
①前回予想	37,000	1,600	1,600	1,200	9円66銭
②今回予想	37,000	1,600	1,600	1,000	8円05銭
③増減額 ②-①	—	—	—	△200	—
④増減率 ③/①	—%	—%	—%	△16.7%	—
参考：前期実績	36,927	2,214	1,833	2,423	19円51銭

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

三井倉庫ロジスティクス株式会社の全株式を取得したことにより、当第1四半期連結会計期間から同社とその子会社等3社を連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	52,263	32,133
受取手形及び営業未収金	15,173	23,494
その他	4,343	6,417
貸倒引当金	△47	△51
流動資産合計	71,733	61,993
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	50,560	56,581
土地	43,062	46,723
その他（純額）	6,368	8,172
有形固定資産合計	99,992	111,478
無形固定資産		
のれん	2,636	21,061
その他	5,434	6,646
無形固定資産合計	8,071	27,708
投資その他の資産		
投資有価証券	10,923	15,703
その他	6,661	7,729
貸倒引当金	△44	△31
投資その他の資産合計	17,540	23,401
固定資産合計	125,604	162,588
資産合計	197,338	224,581
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	7,532	14,632
短期借入金	12,998	20,045
1年内返済予定の長期借入金	16,129	17,395
未払法人税等	904	347
賞与引当金	1,586	926
その他	8,437	10,220
流動負債合計	47,589	63,567
固定負債		
社債	36,000	46,000
長期借入金	54,228	53,656
退職給付引当金	2,288	4,194
その他	6,379	6,621
固定負債合計	98,896	110,472
負債合計	146,485	174,040

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,100	11,100
資本剰余金	5,563	5,563
利益剰余金	34,002	33,739
自己株式	△99	△99
株主資本合計	50,567	50,303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,101	1,601
繰延ヘッジ損益	—	△1
為替換算調整勘定	△2,532	△2,126
その他の包括利益累計額合計	△431	△526
少数株主持分	716	764
純資産合計	50,852	50,541
負債純資産合計	197,338	224,581

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
<b>営業収益</b>		
倉庫保管料	3,104	4,124
倉庫荷役料	2,020	2,566
港湾作業料	5,356	5,418
運送収入	9,851	11,715
不動産収入	2,995	2,818
その他	3,432	7,627
営業収益合計	26,762	34,271
<b>営業原価</b>		
作業直接費	11,914	15,872
賃借料	1,751	2,970
減価償却費	1,494	1,322
給料及び手当	3,765	4,363
その他	4,053	5,446
営業原価合計	22,979	29,975
営業総利益	3,783	4,296
<b>販売費及び一般管理費</b>		
減価償却費	172	304
報酬及び給料手当	771	1,122
その他	1,151	1,626
販売費及び一般管理費合計	2,096	3,053
営業利益	1,686	1,242
<b>営業外収益</b>		
受取利息	5	6
受取配当金	119	126
持分法による投資利益	4	6
受取補償金	73	200
その他	73	112
営業外収益合計	276	452
<b>営業外費用</b>		
支払利息	384	382
その他	238	233
営業外費用合計	622	616
経常利益	1,340	1,078

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	1,862	—
特別利益合計	1,862	—
特別損失		
支払補償金	—	128
投資有価証券評価損	41	89
その他	7	8
特別損失合計	49	226
税金等調整前四半期純利益	3,153	851
法人税等	1,339	559
少数株主損益調整前四半期純利益	1,814	292
少数株主利益又は少数株主損失(△)	22	△3
四半期純利益	1,791	295

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,814	292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	△515
繰延ヘッジ損益	—	△1
為替換算調整勘定	192	444
持分法適用会社に対する持分相当額	1	12
その他の包括利益合計	116	△59
四半期包括利益	1,930	232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,879	200
少数株主に係る四半期包括利益	51	32

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,153	851
減価償却費	1,666	1,626
のれん償却額	73	332
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	△16
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△669	△844
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△51	△83
受取利息及び受取配当金	△124	△133
支払利息	384	382
持分法による投資損益 (△は益)	△4	△6
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,867	△3
投資有価証券評価損益 (△は益)	41	89
有形固定資産除却損	0	1
売上債権の増減額 (△は増加)	724	△1,581
仕入債務の増減額 (△は減少)	△328	△295
その他	1,336	△29
小計	4,331	292
利息及び配当金の受取額	126	134
利息の支払額	△338	△312
法人税等の支払額	△1,571	△973
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,547	△859
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△404	△3,109
有形固定資産の売却による収入	2,134	11
無形固定資産の取得による支出	△292	△794
投資有価証券の取得による支出	△1	△96
関係会社株式の取得による支出	—	△5,257
貸付けによる支出	△78	△76
貸付金の回収による収入	47	236
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△19,662
その他	△75	△667
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,329	△29,416
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	482	13,503
短期借入金の返済による支出	△448	△13,585
長期借入れによる収入	7,000	4,000
長期借入金の返済による支出	△3,680	△3,305
社債の発行による収入	—	10,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△558	△558
その他	△26	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,767	9,908
現金及び現金同等物に係る換算差額	88	213
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,733	△20,154
現金及び現金同等物の期首残高	17,361	51,934
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	3
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,094	31,784

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

特別損失の支払補償金は、企業結合におけるストックオプション放棄にかかる補償金であります。

(6) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	国内物流 事業	港湾運送 事業	グローバルネット ワーク事業	国際輸送 事業	ロジスティクス システム事業
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	11,314	3,551	3,028	4,259	348
(2) セグメント間の 内部収益又は振 替高	18	—	—	79	—
計	11,333	3,551	3,028	4,339	348
セグメント営業利益 (又は営業損失)	835	311	(22)	132	(34)

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	BPO 事業	不動産 事業				
営業収益						
(1) 外部顧客への 営業収益	1,198	2,995	65	26,762	—	26,762
(2) セグメント間の 内部収益又は振 替高	2	53	40	194	(194)	—
計	1,200	3,049	105	26,956	(194)	26,762
セグメント営業利益 (又は営業損失)	(6)	1,836	(211)	2,841	(1,154)	1,686

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない収益を得る事業活動であり、子会社の金融事業、施設管理事業、情報システム事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,154百万円は、のれんの償却額△73百万円、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用△1,080百万円であります。

3. セグメント営業利益(又は営業損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				
	国内物流 事業	港湾運送 事業	グローバルネット ワーク事業	国際輸送 事業	ロジスティクス システム事業
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	11,389	3,764	2,784	3,954	7,996
(2) セグメント間の 内部収益又は振 替高	111	—	—	108	—
計	11,500	3,764	2,784	4,063	7,996
セグメント営業利益 (又は営業損失)	845	152	(147)	114	34

（単位：百万円）

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	BPO 事業	不動産 事業				
営業収益						
(1) 外部顧客への 営業収益	1,504	2,818	58	34,271	—	34,271
(2) セグメント間の 内部収益又は振 替高	14	46	41	322	(322)	—
計	1,519	2,865	100	34,594	(322)	34,271
セグメント営業利益 (又は営業損失)	114	1,790	(266)	2,637	(1,394)	1,242

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない収益を得る事業活動であり、情報システム事業、子会社の金融事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,394百万円は、のれんの償却額△332百万円、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用△1,062百万円であります。

3. セグメント営業利益（又は営業損失）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、「その他物流事業」のうち、「ロジスティクスシステム事業」に含まれていた「複合一貫輸送業務」を「航空事業」と合わせ、航空貨物輸送と海上貨物輸送を一体として管理する「国際輸送事業」として再編しております。また、「その他物流事業」に含まれていた「ロジスティクスシステム事業」、「BPO事業」について量的な重要性が増したことからそれぞれ報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分、並びに事業を構成する業務範囲に基づき組替えたものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、三井倉庫ロジスティクス株式会社の全株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第1四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「ロジスティクスシステム事業」において22,174百万円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

「ロジスティクスシステム事業」セグメントにおいて、三井倉庫ロジスティクス株式会社の全株式を取得したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。当第1四半期連結会計期間に発生したのれんの額は12,034百万円であります。なお、被取得企業より引継いだのれんが6,722百万円あり、これらを合算した当該事象によるのれんの増加額は18,757百万円であります。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(8) 企業結合等に関する注記

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 三洋電機ロジスティクス株式会社  
事業の内容 貨物利用運送業、貨物自動車運送事業、貨物運送取次業、倉庫業等

(2) 企業結合を行った主な理由

当社は更なる成長を目指して、中期経営計画「新成長戦略@2010」を策定し、これにもとづく施策を進めております。具体的には、サードパーティーロジスティクス(3PL)事業をはじめとする、今後の成長の源泉となる事業の育成を進めております。また、既存の国内物流事業についても、従来手法からの抜本的な転換によるサービスの深化、顧客層の拡大を図っております。

同社は、家電分野を中心として3PL事業で確固たる地位を築いており、顧客のニーズに対応したITシステムや全国に展開する物流網を合わせて、当社が志向する物流プラットフォーム構築に大きく貢献すると考えております。また、家電という取扱商品の特性上、エンドユーザーに接する領域までの物流を担っており、消費者物流領域の強化という点からも、顧客層の拡大を通じた当社の成長を導くものと考えております。

(3) 企業結合日

平成24年4月2日

(4) 企業結合の法的形式

全株式の取得

(5) 結合後企業の名称

三井倉庫ロジスティクス株式会社

(6) 取得した議決権比率

企業結合の直前に所有していた議決権比率	0%
企業結合日に追加取得した議決権比率	100%
取得後の議決権比率	100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社による、現金を対価とする株式取得であること。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

平成24年4月1日をみなし取得日としたため、平成24年4月1日から平成24年6月30日までを業績期間としております。

3. 被取得企業の取得原価

被取得企業の取得原価は23,807百万円であり、現金による取得です。

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

12,034百万円

(2) 発生原因

主として三井倉庫ロジスティクス株式会社がロジスティクスシステム事業を展開することによって期待される超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

18年間にわたる均等償却

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	11,175百万円
固定資産	19,081百万円
(うち、のれん)	6,722百万円)
資産合計	30,257百万円

流動負債	15,730百万円
固定負債	2,753百万円
負債合計	18,484百万円

#### 4. 補足情報

平成25年3月期 第1四半期決算参考資料

##### 1. 経営成績の概要（連結）

（単位：百万円）

	第1四半期（4月1日～6月30日）				通期（4月1日～3月31日）			
	24年3月期	25年3月期	増減		24年3月期 実績	25年3月期 予想	増減	
			金額	率（%）			金額	率（%）
営業収益	26,762	34,271	7,508	28.1	107,344	158,000	50,655	47.2
営業利益	1,686	1,242	△444	△26.4	6,731	7,400	668	9.9
経常利益	1,340	1,078	△262	△19.6	5,251	5,600	348	6.6
四半期（当期）純利益	1,791	295	△1,495	△83.5	2,151	3,200	1,048	48.7

##### 2. 財政状態（連結）

（単位：百万円）

	24年3月末	24年6月末	増減	
			金額	率（%）
自己資本	50,136	49,777	△359	△0.7
総資産	197,338	224,581	27,243	13.8
自己資本比率	25.4%	22.2%	△3.2ポイント	△12.8
D/Eレシオ	2.38	2.75	+0.37	15.7

##### 3. 減価償却の状況（連結）

（単位：百万円）

	前年同期	当第1四半期	増減	24年3月期
減価償却費	1,666	1,626	△40	6,883

##### 4. 有利子負債残高（連結）

（単位：百万円）

	24年3月末	24年6月末	増減
社債	36,000	46,000	10,000
借入金	83,356	91,098	7,741
合計	119,356	137,098	17,741
現金及び預金	52,263	32,133	△20,130

5. セグメント情報（連結）

〈営業収益〉

（単位：百万円）

	前年同期 実績	当第1四半期 累計期間実績	25年3月期 予想	24年3月期 実績
国内物流事業	11,333	11,500	46,000	45,755
港湾運送事業	3,551	3,764	14,000	14,218
グローバル ネットワーク事業	3,028	2,784	13,600	11,923
国際輸送事業	4,339	4,063	28,000	17,110
ロジスティクス システム事業	348	7,996	40,000	1,489
BPO事業	1,200	1,519	5,600	5,147
不動産事業	3,049	2,865	11,200	12,077
その他	105	100	400	408
合計	26,956	34,594	158,800	108,131
調整額	△194	△322	△800	△786
四半期連結損益計算書 計上額	26,762	34,271	158,000	107,344

〈営業利益〉

（単位：百万円）

	前年同期 実績	当第1四半期 累計期間実績	25年3月期 予想	24年3月期 実績
国内物流事業	835	845	3,600	3,481
港湾運送事業	311	152	600	979
グローバル ネットワーク事業	△22	△147	100	△149
国際輸送事業	132	114	1,400	495
ロジスティクス システム事業	△34	34	2,200	△108
BPO事業	△6	114	200	△51
不動産事業	1,836	1,790	6,600	7,273
その他	△211	△266	△900	△979
合計	2,841	2,637	13,800	10,941
調整額	△1,154	△1,394	△6,400	△4,209
四半期連結損益計算書 計上額	1,686	1,242	7,400	6,731